

第7回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日 時	平成30年10月18日(木) 19:00~20:00		
場 所	高松市医師会館 2階大会議室		
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 松本部長 ■ 青木委員 ■ 片山委員 ■ 林委員 □ 多田委員 □ 松原委員 □ 辻委員 ■ 永岡委員 ■ 坂東委員 ■ 古川委員 ■ 三宅委員 ■ 和田委員	10名	
事務局	高松市医師会事務局 伊藤副会長、中西氏、真鍋氏 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐、長樂係長 在宅医療支援センター 後藤氏、篠原氏		8名
議 題	1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について 2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について		
結 果	<p>高松市在宅医療支援センター職員を紹介</p> <p>平成30年度第1回医療介護連携ミーティングのアンケート結果について報告(詳細は、別紙報告書のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの方が回答くださった。(参加者 111 人、回答 94 人 回答率 84.7%) ・ミニ討論会の意見、感想も非常に多い。 ・ACPについて、取り上げられることが多くなったのは、診療報酬に載ったことが大きく、広がりを感じる。 ・急性期病院に入ってしまうとACPの考え方が薄れてしまうことがある。 <p>1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日時:平成30年11月18日(日)9時30分~12時30分 受付9:00~ ◆会場:高松市医師会館 5階会議室 ◆参加募集:10月30日~11月15日 ◆対象者:医師(ブロック代表24名+在宅医療に携わっている・興味のある医師、高松市・木田地区・綾歌地区医師会の一般の医師など80~100名) 後方支援の中核病院(公的病院)の地域連携室の責任者(副院長)などにも出席を要請する。 歯科医師会も病院歯科の医師にも声をかける予定のほか、各職能の代表者(10名程度)にも集まってもらう。 ◆プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・11月13日の医師会理事会で承認をもらい、18日のミーティングが在宅医療連携ネットワーク連絡協議会の結成大会の場になればいい。 ・(内容)まずは、在宅医療連携ネットワーク連絡協議会の概要を説明 ・在宅医療支援センター、在宅医療コーディネーターとの連携について ・情報共有ツールの一つとして、メディカルステーションを紹介 ・その他 		

・アンケートも実施

2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について

◆日時:平成30年12月16日(日)9時30分～12時30分

◆会場:高松市医師会館 5階会議室

◆対象者:多職種の方々

◆参加募集:11月12日の部会后、事務局の準備ができ次第～12月10日頃

◆事例検討

・パネルディスカッション形式

・事例は、案1にするが、県中の担当者であった萱原看護師が出席できないので、三村医師に依頼してみる。もしくは、宮下看護師に

・訪問看護ステーションこくぶにも協力依頼

・パネリストは、県中の方、三宅先生、訪看、ケアマネ、在宅医療コーディネーターに依頼する。

その他

・高松市医師会在宅医療連携ネットワークの普及、啓発、運用について、高松市に協力を願いたい。

・医師の参加を促したいので、第2回の開催の際に、第3回の案内をしてはどうか。

・参加者が固定してきている。広くつながることも大切

・一度、参加すると、また参加したいとなる方が多い。深くつながることも大切

・どちらも大切なので、会の方で参加者を絞ってもらえれば、選びやすい。

・スキルアップのため、興味がある方や、初めての方を引き上げることが大切

・同じ人が来て核になってくれることも大切

・少しずつ増えていけば良いが、一番いいことは、どんどん増えていくこと